

魚津ロータリークラブ会報誌

2015-2016年度 R I 会長 K.R. ラビンドラン

2015-2016年度 魚津RC会長 羽田 陸朗



第2990回 通常例会

2015-10-16

1、点鐘・握手

2、ロータリーソング「我等の生業」

3、誕生祝

・10月17日 大村雅紹さん



74回目の誕生日を迎えました。体は至って健康を維持しています。午前中は外に出て、午後は家にいます。お客様の相手をしています。

2～3か月に一度は、女房を連れて2～3泊の旅行を楽しんでいます。皆さん、よろしくお願いします。



・1951年10月20日生れです。最近足腰が痛くて、コルセットを巻いています。結婚記念日が10月7日だったので女房と二人で川口湖へ行ってきました。

その後、腰を痛めまして、痛いな～と思いながらいます。先週の夜間例会で武隈さんや稲盛さんから元気もいただきました。64歳になりました。

4、会長挨拶（羽田会長）



・皆さん、こんにちは。大村君、池上君、誕生日おめでとうございます。いい天気を迎えて、あちこちお出掛けが多いと思います。私も昨日、午後から休診にしました。

それは、12月は運転免許証の更新になるので、事前講習会を受けました。所謂高齢者講習会の受講です。

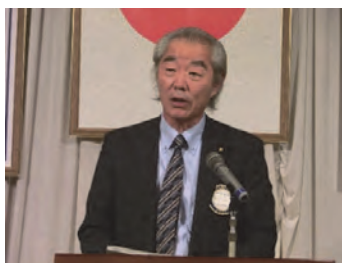


運動神経の反応試験や視力測定などでした。

富山県では死亡事故が増えています。特に高齢者が7割を超えているということです。お互いに交通安全に気をつけましょう。

(美しい剣岳や毛勝岳は、うっすらと白装束に模様替えされました。)

5、幹事報告 (川岸幹事)



- ・魚津しんきろうマラソン実行委員会より協賛依頼が来ています。
- ・10月の例会案内
10月23日 ゲスト卓話 森井 勇さんです。
10月30日 会員卓話 仙丸さんです。
- ・理事会報告は別紙の通りです。

- ・地区大会が10月24日、25日、白山市であります。みんな一緒に行きます。
- ・本年度特別企画が計画されました。3本です。(詳細は別紙の通りです。)
- ・地区大会で魚津RCより、3名の皆さんが表彰されます。

在籍45年表彰 杉野芳宏さん

在籍30年表彰 生駒晴俊さん

長寿ロータリアン表彰(90歳以上) 根岸 朗さん 以上3名です。

- ・例会終了後、緊急理事会を開きます。

6、出席報告 (青山 副委員長)

- ・本日例会出席 22名、出席率 78.57%。

欠席者 6名です。

メイクアップ済は、中田さん、愛宕さんです。

2988回の出席率は変わらず、89.28%でした。

7、ニコボックスは無です。

8、委員会報告は無です。

9、会員卓話 (大島重隆さん) テーマ「最近のアパート事情」



- ・私は、アパート、貸家について、また不動産のことを30年位しています。
- ・平成のはじめはアパートが少なく、その頃、松下さんも来られまして、大変苦労しました。
- ・最近、非常によく建っているのが大東建託です。農家から、30年一括借り上げという方法です。
- ・専業農家でも、20~30町歩耕作しても、500万

円の所得にもならないし、集落営農で朝早くから、おにぎりをかじりながらトラクターを乗って頑張ってももうからないので、後継者もなく、コメの値段が一時の半分になっている。そこで農家は大東建託で田んぼをアパートに変えられています。

・大東建託では、魚津市では90棟余（600室以上）、黒部市では90棟余（600室以上）、入善町では37棟余（300室以上）、滑川市では60棟余（400室余）です。25年前であれば、ほぼ0でした。それが20～25年で個人が建てました。

・大東建託の売り上げは一兆円以上になりました。

・大和ハウスも全国ネットで事業をしています。

セキュリティやエヤコン、乾燥機、暖房、ユニットバスなど最高の設備をしています。ですから全国的に入居率が高い。

・しかし、大阪では4～5割の空室があります。東京では山手線から5分位の近くで3割近く空いています。昔は店があつたが今は無くなっています。スーパーが1階にあって、4～5階建、鉄筋コンクリートのアパートになっています。また目白通りの商店は外食産業に、鉄筋7～8階建のアパートに変わってしまいました。外食は、フランス料理やイタリアン料理です。

・新しくても空いています。更に建てています。供給過剰になっています。

・NHK「クローズアップ現代」でも報道していました。

埼玉の郊外で団地を作り、東京への通勤者のアパートも作り、マンションが一杯建って、何事もしないうちに空いて、過剰になってしまっている。

・このように、アパートは一括管理、一括建設で増えていることは事実です。

・しかし、下新川は好調です。それはYKKの本社移転に伴い、転勤者で一杯です。

・景気が下がると空きます。リーマンショックでは、いっぺんに空いたことがあった。人材派遣会社が借りていたのでしたが、空いてしまいました。

景気の変動に敏感である。

・魚津市の人口は2年前、44,260人。世帯数は、16,588人。今日の人口は、43,233人。世帯数は、16,700世帯。年間400人前後減っている。15年後は、37,000～38,000人と予想される。北日本新聞での予想も同じです。賑わいやアパート経営も厳しいことが考えられます。

・私も団塊の世代でして、当時は西部中学校全生徒数が二千数百人でしたが、現在は四百人余りです。東部中学校も同じです。

・その原因は、出生率が低い。大学などを卒業しても魚津市に帰る人は半分以下でUターンしても魚津市には住まないで富山市に住む人が出ます。

- ・ 現在部屋探しの条件は、家賃、駅からのエリア、間取り、通学・通勤時間などです。
 - ・ 法人の契約の場合は、会社が7～8割負担しますが高さ、広さに制限があります。面積、築年数の条件もあります。
 - ・ 「畳と==は新しいところが良い」という言葉がありますが、新しいところに移る人が多いです。
 - ・ 最近は特に、ピッチング対策、所謂「鍵」対策が重要です。
大和ハウスのDルームは、テレビモニター、オートロック、防犯カメラのセキュリティが整備されています。都会の要望が強いのではないのでしょうか。
 - ・ 韓国や中国人へ貸したマンションには空き部屋があります。価値が下がります。
 - ・ 最近では、エアコンが必須条件です。また収納スペース、インターネット、ユニットバス、ウォシュレットなどです。
 - ・ 今後は二極化していきます。新しくて手頃が満室になり、設備が古いと家賃を下げないと空き部屋が出てくる。
 - ・ 賃貸住宅は年金がわりである。収入がそれ位である。
 - ・ 大手企業の場合は、登記簿謄本が要求されます。
農家の人は2～3億円の抵当権が設定されている場合があります。
- うっかり思われていると思うが、建てた人（農家）に責任があります。滑川でもありました。
- ・ 富山あたりでは一杯あいています。新しくてもなかなか入らない。人口が30万都市ですが、田んぼも宅地化が進み、アパートが多くなり、空室も多くなっている。やめて売るオーナーチェンジがあります。もっと具合が悪いのは倒産です。競売がぼつぼつ出ています。メリットもあるがリスクもあります。農家の人も良く考えて、経営して頂きたいと思います。
 - ・ 仕事をして何十年して考えているところです。ありがとうございました。



[あとがき]

(1) インターアクト年次大会に参加して

インターアクト委員長：寺田祐子

10月18日（日）に藤花学園尾山台高等学校で開催された、国際ロータリー第2610地区第38回インターアクト年次大会に、地区インターアクト委員の愛宕さんと参加してきました。

魚津工業高校からは、ガバナー表彰を受けた高林李多君（3年）と活動報告をした牛徒会長の織井将也君（2年）と副会長の藤本恭平君（2年）と丸田教諭が参

また、第55次南極地域観測隊員の北陸ミサワホーム（株）坂下大輔氏による講演会があり、「南極地域観測隊に参加して」の演題で、-40℃にもなる過酷な環境での体験をたくみな話術でお話し下さいました。また、南極の氷を実際に触ったり、パチパチと氷が融ける音をきかさせてもらったりしました。

.....

今回、年次大会の会場で、魚津RCからインターアクト部へ上半期の活動費（5万円）をお渡ししたところ、大会終了後に丸田先生と生徒たちが笑顔でお礼の挨拶にきてくれました。あらためて我がクラブが「スポンサー」であることを互いに確認できたいい機会になったと思いました。

ただ、毎年インターアクトのメンバーもこちらのインターアクト委員長も替わるため、今後は、インターアクトが交代になる度に、自己紹介を兼ねて例会に参加して頂き、会長から活動費を手渡しされる方がいいかと思いました。

次のインターアクトの活動は、歳末助け合い募金です。

その節は万障繰り合わせてみなさんのご協力よろしくお願ひします。

（2）「奉仕の理想」を目的に世界中で活躍している「ロータリークラブ」の創始者、ポール・ハリスの語録を紹介します。

・ポール・ハリスが1933年のボストンでの地区大会に送ったメッセージです。(清水修三訳)



・私のロータリーの友人とニューイングランド（故郷）の人々へのご挨拶

いつも誰もが少年時代の我が家へ帰るとき、楽しくさせてくれます。

特に、（私の故郷）ニューイングランドにおいて、輝かせた人達を前にして、思います。

今日は、山々が澄み、すがすがしいので、神経の疲れを癒すのに大変良い と思います。

私は、今日、ここにいることは、大変うれしいです。

1933年の年は、経験を超えた、一つの並はずれた関心事があります。

大きな重要な出来事がいろんなところに伝わっています。

これらは、世の中に、静かな期待があります。

私達は、この時代を何と呼べばいいのでしょうか。

ルネッサンス、または無血革命の時代と呼べばいいのでしょうか。

生活が新しいしかめ面に向かっています。（当時、好景気から世界恐慌に入ってしまった）

それは、なんと、おとなしいことに驚いています。

私たちは、現在、新しい、そしておかしな教義の発表を聞きました。

何が、その変化をもたらしたのか？

その意気消沈は、他の手法が無いことによって、私達の思考の習慣がもっと早い変化によって出来ます。

私達は、経済の、そして社会の構成が、当てにならないことに愛想を尽かしたようになってきました。

私達人間は、尊敬すべきです。

私達は、二つの地上の樂園を持っています。一つは見えないもの（樂園）であり、もう一つは現実のもの（樂園）です。

私達の現実の（本当の）樂園は、物の樂園でありました。

物の所有はずっと私たちの情熱でした。そして同時に、識別の証でもあり、普通の人々の水準の上に私達を押し上げていました。

それは、物の神格化の時代として続いていました。

私達は、仕事に対して、誠実な自分自身を持っています。

また、そんなでもないかも知れない。

なぜならば、私たちは、私達に”物を”持ってきてくれることを愛しています。

私達は、仕事が人目につかない生活を許しました。

物に対する大流行（熱狂）は、人々が自分自身、それらを否定するときに、生きることは大きな緊急の問題でした。

このような事例は、科学者が原因を綿密に調べることのように、多くあります。

他の興味深い現象の中に、彼らはその事実を発見しました。

それは、最も偉大に苦しむ人は、多くの物を持っている故に起こるということです。

その結果として、

物の神は、それ自体、人々の尊厳に対して、何ら価値の無い間違った神であると気付いたのです。

その事実は会員が増加するに従い、「物に対する熱狂が、安穩より混乱に導かれるから」今、実現します。

新しい理論によると、「職業(仕事)が、人々のために創られた。そして、人々は、職業(仕事)のために 創られたのではない」と

私達は、私達の子供が幸せであって欲しいと願っています。

私達は、彼らに、あの感覚の奪われた人々を除いた人たちに、自由主義者の教育の機会を与えることができます。

彼らは、仕事以外の教育を受けることはなかったのです。

私達の子供がものうげになり、また、ぶらぶらする人になるのです。

それは、エネルギーと従っていく人々の能力を約束する、新しい、そして、終末の機会を開けてくれます。

美の追求(職業)は、この新しい生活の中の一部となります。

エマーソンは美は一つの必需品です。それは、大きな町のスラム(落ちたところ)の中に住むことはできない。多分そうでしょう。

私達の子供たちが作り上げた町々の中には、多分、スラム(落ちたところ)はいることはないでしょう。

私達の子供たちは将来の世代の人々に、素敵な戸外と彼らの中から生じた名声を高めた、立派な数々の芸術を与えるでしょう。

私達に、物で作られた軍艦の場所を与えて、そんな人生を提供するのでしょうか？

戸外の道を。尊厳のあるニュー・イングランドの丘の風の吹く中を。ドライブしましょう。

あなた達は、安らぎの香りと一緒に、世相の香りをと、そして鳥たちの歌声と小川のせせらぎの音と一緒に、ともにメロデーを、見つけることでしょう。

あなた達は、生きていることを大変喜ぶでしょう。そして、新しい人生を見つけるでしょう。

多くの人々の友情は、百万長者より以上の私を作ってくれました。

人生は、(楽しい) 鉄(刀)以上に、自動車以上に、鉄道以上に、よいものです。

また、仕事以上により良いものです

仕事は、1つの手段です。そして終わりがあって、終わりのないものです。

人生の帝国主義者を目指して待機しています。

ロータリーと一緒に行動するときに、どんな考えを持つべきか？

ロータリーと一緒に行動する時、いろんな物を持つべきです。

この新しい人生は、先を見ながら、そして話ながら、私達は、簡単に表現すれば、

”自分の上に(超我)、奉仕がある” ロータリー生活です。

正直な(心からの) あなたたちへ。

ポール・ハリスより

* 今回のあとがきが少し長くなり申し訳ありません。ポール・ハリスの語録を意識で紹介すれば短くなったのですが、本人の意図を出来るだけ正確にと思い、愚訳で読みにくくとは思いますがほとんど全文載せました。

* インターアクト委員会の寺田委員長、愛宕委員の皆さん、ご苦労さまでした。

ポール・ハリスの「挨拶文」にもあります通り、ロータリーの発祥時より子供たちの将来について重要な課題として表明しています。事業が成功するようにみんなで協力しましょう！

* 皆さんからの投稿を待っています。 (広報委員会より)

